

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 3 部門第 5 区分  
 【発行日】平成 24 年 2 月 2 日 (2012.2.2)

【公表番号】特表 2011-506790 (P2011-506790A)  
 【公表日】平成 23 年 3 月 3 日 (2011.3.3)  
 【年通号数】公開・登録公報 2011-009  
 【出願番号】特願 2010-538135 (P2010-538135)  
 【国際特許分類】

D 0 1 F 8/16 (2006.01)

D 0 4 H 1/4326 (2012.01)

D 0 4 H 1/4382 (2012.01)

【F I】

D 0 1 F 8/16 Z B P

D 0 4 H 1/42 Q

D 0 4 H 1/42 X

【手続補正書】  
 【提出日】平成 23 年 12 月 8 日 (2011.12.8)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

露出外面を有する多成分繊維であって、  
 ポリアリーレンスルフィドポリマーの少なくとも 1 つの第一成分と、  
 ポリアリーレンスルフィドポリマーを含まない熱可塑性ポリマーの少なくとも 1 つの第二成分とを含み、前記熱可塑性ポリマーが、前記多成分繊維の露出面全体を形成する繊維。

【請求項 2】  
 請求項 1 に記載の繊維を含むウェブ。

【手続補正 2】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 6 8  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0 0 6 8】

本明細書に記載した本発明の多くの変更形態および他の実施形態は、当業者ならば、これらの発明が、前述の説明および添付の図面に示される教示の利点を有することに関連すると理解するだろう。したがって、本発明は、開示した特定の実施形態に限定されるものではなく、変形形態およびその他の実施形態も、添付の特許請求の範囲内に含まれることを意図すると理解するべきである。特定の用語を本明細書で使用するが、それらは、一般的で説明の意味においてのみ使用され、限定する意図はない。

次に、本発明の態様を示す。

1. 露出外面を有する多成分繊維であって、  
 ポリアリーレンスルフィドポリマーの少なくとも 1 つの第一成分と、  
 ポリアリーレンスルフィドポリマーを含まない熱可塑性ポリマーの少なくとも 1 つの第二成分とを含み、前記熱可塑性ポリマーが、前記多成分繊維の露出面全体を形成する繊維。  
 2. 前記ポリアリーレンスルフィドポリマーが、ポリフェニレンスルフィドである上記

1 に記載の繊維。

3 . 前記熱可塑性ポリマーが、ポリエステル、ポリアミドおよびポリオレフィンからなる群から選択される上記 1 に記載の繊維。

4 . 前記ポリエステルが、芳香族ポリエステル、脂肪族ポリエステル、およびそれらの混合物からなる群から選択される上記 1 に記載の繊維。

5 . 前記芳香族ポリエステルが、ポリアルキレンテレフタレート、ポリアルキレンナフタレート、シクロヘキサジメタノールとテレフタル酸とから誘導されるポリエステル、およびそれらの混合物からなる群から選択される上記 4 に記載の繊維。

6 . 前記芳香族ポリエステルが、ポリエチレンテレフタレート、ポリブチレンテレフタレート、ポリエチレンナフタレート、ポリシクロヘキサントテレフタレート、およびそれらの混合物からなる群から選択される上記 5 に記載の繊維。

7 . 前記芳香族ポリエステルが、ポリエチレンテレフタレートである上記 6 に記載の繊維。

8 . 前記ポリエステルが、脂肪族ポリエステルである上記 4 に記載の繊維。

9 . 前記脂肪族ポリエステルが、ポリ乳酸である上記 8 に記載の繊維。

10 . 前記ポリアミドが、ナイロン 6、ナイロン 6, 6、それらの混合物およびそれらのコポリマーからなる群から選択される上記 3 に記載の繊維。

11 . 前記ポリオレフィンが、ポリプロピレン、低密度ポリエチレン、高密度ポリエチレン、直鎖低密度ポリエチレン、ポリブテン、それらの混合物およびそれらのコポリマーからなる群から選択される上記 3 に記載の繊維。

12 . 前記第二成分が、前記繊維の総重量の約 30 重量%未満を含む上記 1 に記載の繊維。

13 . 前記繊維が、多葉断面を有する上記 1 に記載の繊維。

14 . 前記繊維が、連続フィラメントまたはステーブル繊維である上記 1 に記載の繊維。

15 . 前記繊維が、スパンボンド繊維またはメルトブローン繊維である上記 1 に記載の繊維。

16 . 前記繊維が、鞘成分と芯成分を含む二成分繊維であり、前記鞘成分が、前記繊維の全露出外面を形成し、かつ前記ポリアリーレンスルフィドポリマーを含まない熱可塑性ポリマーを含み、および前記芯成分が、ポリアリーレンスルフィドポリマーを含む上記 1 に記載の繊維。

17 . 前記二成分繊維が、同心鞘 / 芯断面または偏心鞘 / 芯断面を有する上記 16 に記載の繊維。

18 . 前記繊維が、海成分と前記海成分内に分布される複数の島成分を含む海島繊維であり、前記海成分が、前記繊維の全露出外面を形成し、かつ前記ポリアリーレンスルフィドポリマーを含まない熱可塑性ポリマーを含み、および前記複数の島成分が、ポリアリーレンスルフィドポリマーを含む上記 1 に記載の繊維。

19 . 上記 1 に記載の繊維を含むウェブ。

20 . 前記ウェブが、織材料または不織材料を含む上記 26 に記載のウェブ。